

今回の一読あれのテーマは「**自分を育てる**」です。近い将来社会に出ていく皆さんに役立ちそうな本を選んでみました。自分自身を知る方法、自分の考えを知ってもらうための表現方法、身につけておきたいことがわかる本を紹介しています。レポートや Web 文章の書き方などすぐに使えるものもあります。ぜひ図書館でご覧ください。貸出もできます！

『話すチカラ』

師弟関係にあって、日本屈指の話し手である齋藤孝氏と安住紳一郎アナウンサーが、「話すチカラ」について縦横無尽に語り尽くす。

『入社 1 年目ビジネスマナーの教科書 : イラストでまるわかり! 改訂新版第 2 版』

社会人として必要なビジネスマナーのすべてを図解で紹介。マナーを知ることとは人前に出たときの自信につながるはず。去年の学生選書で選ばれた本。

『自分では気づかない、ココロの盲点 : 本当の自分を知る練習問題 80 完全版』

無意識のうちに判断ミスをおかす思考のクセ「認知バイアス」について、クイズ形式で知ることができる。

『失礼な敬語 : 誤用例から学ぶ、正しい使い方』

現代日本人に最も好まれている敬語「いただく」の過剰使用からマニュアル敬語まで。言葉とコミュニケーションの問題を考える 1 冊。

『自分に集中する技術』

自分の価値観を見極め、「本当の自分」を見つけるための実践的テクニックを紹介。世界 30 カ国以上で刊行、SNS でも注目を集めた本。

『パーソナル・インパクト : 「印象」を演出する、最強のプレゼン術』

自分らしさを出して、いかに相手にインパクトのある印象を残せるか。自分を客観的に見ていくことから始まる。

『頭がよくなる「図解思考」の技術: 自分の考えを整理し、わかりやすく伝える方法』

入ってきた情報を整理・分析し、他人にわかりやすく伝えるために図解で整理する方法が書かれている。イラストが得意な人にもそうでない人にも。

『脳のトリセツ : 自分の力を最大限に発揮する!』

いつもの行動をちょっと変えるだけで、自分の脳が当たり前のように能力を発揮できるようになる。作業療法士が教える「脳の上手な使い方」。

『採用基準 : 地頭より論理的思考力より大切なもの』

大切なのは目標を掲げ、決断し、コミュニケーションがとれること。すべての人に、リーダーシップが求められている。

『はじめてでも、ふたたびでも、これならできる! レポート・論文のまとめ方』

きっちり書いて、すんなり伝わる「書き方の基本」がここに。すべての学生さんに読んでもらいたい 1 冊。